

キャラクター名	プレイヤー名				
眠目 蕉 (たまば・すい)					

メインクラス	メイジ	Lv.1:		レベル	3
サポートクラス	サモナー	Lv.1:	サモナー	性別	女性
称号クラス				年齢	18
種族	アーシアン			境遇	天啓
出自 (効果)	放浪者			目標	無目的

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運	
基本値	9	9	9	11	9	11	10	
ボーナス	3	3	3	3	3	3	3	
クラス修正	0	0	0	2	1	2	1	
他修正						1		
能力値	3	3	3	5	4	6	4	

HP	35
MP	53
フェイト	6

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手									
左手									
頭部	メイジハット				2				
胴部	メイジローブ				3				
補助									
装身具	グリモア								
能力値		3	0	3	0	6	7	8	
スキル	アーシアン: 事故				2	2			
その他									
総計(右)		3	0						
総計(左)		3	0						
総計(両)		3	0						
ダイス数		2 d	4 d	2 d					

能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4		4	+ 2 d
トラップ解除	3		3	+ 2 d
危険感知	4		4	+ 2 d
エネミー識別	5	+ 1D	5	+ 3 d
アイテム鑑定	5		5	+ 2 d
魔術判定	5		5	+ 2 d
呪歌判定				+ d
鍊金術判定				+ d

現在重量:	14
最大重量:	14
所持金:	660
預金・借金:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン: 事故	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 【物理防御力】と【魔法防御力】に+2、また作成時のアイテムの価値が1%になる。								
マジシャンズマイト	2	-	パッシブ	-	自身	自動	~SL5	
効果: 魔法攻撃のダメージに+[SLd]する。								
サモン・フェンリル	1	8 (6)	メジャー	20m	範囲	魔術判定	~SL1	
効果: 対象に魔法攻撃を行なう。その攻撃のダメージは2D(無属性の魔法ダメ)となる。また、その攻撃で対象に1点でもHPダメージを与えた場合、威圧を与える。クリティカル: ダイスロール増加 フェンリルの咆哮は、あらゆるものに恐怖を与える。								
ハイサモナー	1	3 (1)	マイナー	-	自身	自動	~SL1	
効果: サモナーのスキルに対するリアクションの判定に-1Dする。メインプロセス終了まで持続する。								
マジックフォージ	2	3	DRの直前	-	自身	自動	~SL3	
効果: その攻撃のダメージに+SL×2Dする。								
ブランドパクト	2	-	パッシブ	-	自身	-	~SL3	
効果: 使用するスキルのコストに- [SL] する。動物の王との契約によって力を得るスキル。								
ビーストベイン	1	4 (2)	メジャー	20m	単体	魔術判定	~SL1	
効果: 対象に魔法攻撃を行う。その魔法ダメージは[2D+10]〈無属性〉となる。また、対象が動物、靈獸、魔獸の場合、対象の魔法防御力を0点にしてHPダメージを算出する。クリティカル: ダイスロール増加								
インサイト	1	-	パッシブ	-	自身	-	~1SL	
効果: はったりや嘘を見抜くなどの【精神】判定に+1Dする。ただし、嘘についている理由や隠している内容までは、この判定では分からぬ。								
モンスター口ア	1	-	パッシブ	-	自身	-	~1SL	
効果: エネミー識別の判定に+1Dする。								
フェイス: アエマ	1	-	パッシブ	-	自身	-	~1SL	
効果: HP回復、MP回復を行なうスキル、アイテム、パワーの効果に+2する。他のフェイス～スキルを取得できなくなる。泉や河の神にして、豊穣の神アエマを信仰することで、癒しの加護を得ていることを表すスキル。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
ノマドの両親の元に生まれ伸び伸びと健やかに(よく寝て)育ったが、18歳のある日、交通事故に巻き込まれエリンディルへと転送される。								
お気楽な性格でいつもほんやりしており、隙あらば眠ってしまうが決してやる気がない訳ではない。								
本人曰く、時々神の声が聞こえる。その神はスパンコールと孔雀の羽を纏った中性的な姿をしている、とのこと。								
元の世界に残してきた飼い犬の「ボウイ」のことを想って過ごしているうちに、ボウイによく似たフェンリルを召喚出来るようになっていた。フェンリルが狼であることには気付いていないようだ。								
あてどなくこの世界を散歩していたところ仲間たちに出会い、なんとなく面白ううなでついて行くことにした。								